

## 奥山大使によるWF Pのシリア難民支援活動の視察

2023年3月1日、奥山駐ヨルダン大使は、アンマン市内のシリア難民世帯を訪問し、日本政府が令和4年度補正予算にて111万ドルを支援するプロジェクト「ウクライナ危機の影響を受けた難民キャンプ及びホストコミュニティの家庭への一年を通じて必要な食料及び栄養提供支援」を通じた、WF Pによる脆弱なシリア難民への支援活動を視察しました。

本支援は、ウクライナ危機による食料品価格やエネルギー価格の上昇を受け食料安全保障上の危機に面している、シリア難民ホストコミュニティの脆弱層に対する食料支援や、必要な栄養へのアクセスが限られる妊娠適齢期のシリア難民女性に対する栄養改善キャンペーンの実施を目的としています。

訪問先の家庭からは、食費だけでなく家賃や医療費等の支払に伴う経済的に困難な状況についての説明があり、また、同行したメンデスWF Pヨルダン事務所代表からは、日本の継続的な支援に対する謝意が述べられました。

